



採用医薬品の後発品への切り替えについて

2019年9月開催の薬事委員会において、院内採用医薬品4品目の後発品への切替が承認されました。つきましては、院内の在庫がなくなり次第、順次後発品へ切替えることと致します。

薬品検索時には、後発品の名称あるいは先発品の名称のいずれからでも検索出来るように致します。

例：ダルベポエチンアルファ注20 μ gシリンジ「KKF」

⇒『ダルベポエチン』『ネスブ』のどちらでも検索可

※薬品在庫の調整の関係で、一時的に後発品と先発品の両者が混在して表示されることがあります。
場合によっては薬剤部から修正を依頼する場合がありますが、ご配慮願います。

◎後発品への切り替え一覧

先発薬品名	会社名	後発薬品名	会社名
【注射薬】			
ネスブ注射液20 μ gプラシリンジ	協和キリン	ダルベポエチンアルファ注20 μ gシリンジ「KKF」	協和キリン
ネスブ注射液60 μ gプラシリンジ	協和キリン	ダルベポエチンアルファ注60 μ gシリンジ「KKF」	協和キリン
ネスブ注射液120 μ gプラシリンジ	協和キリン	ダルベポエチンアルファ注120 μ gシリンジ「KKF」	協和キリン
ネスブ注射液180 μ gプラシリンジ	協和キリン	ダルベポエチンアルファ注180 μ gシリンジ「KKF」	協和キリン

